

2025年1月20日 第513号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19行動」に900人

アメリカ言いなりの大軍拡やめさせよう！ 税金はくらしに！

総がかり行動実行委員会は1月19日、「軍拡増税反対！憲法を今こそ暮らしに！The END 自民党政権 1・19国会議員会館前行動」を行い900人が参加しました。立憲民主党の有田芳生衆議院議員、日本共産党の小池晃参議院議員があいさつ。社会民主党の福島瑞穂参議院議員のメッセージが紹介されました。24日に通常国会が開会し、予算審議が行われます。「8.7兆円もの大軍拡をやめろ。税金は私たち暮らしに」と訴えていくことが重要になっています。



総がかり行動実行委員会の菱山南帆子共同代表が主催者あいさつ。「ガザで6週間の停戦に入るが、イスラエルがやってきたことはなかったことにはならない。怒りの声を連帯してあげつづけよう」と強調。「自公政治はおかしい、政治を変えたいという思いの受け皿になる運動をしていくことが重要だ。若い人たちが安心して暮らせる、選択肢の多い未来にしていこう」と呼びかけました。

辺野古新基地建設反対の声を広げよう

辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会の阿部悦子共同代表は、「奄美大島から辺野古埋立てのための土砂が運ばれている。土砂採掘で、サンゴ礁が死に、伊勢海老などが取れなくなっている。粉塵や騒音などで子どもたちがいなくなった集落もある。『奄美大島から辺野古のための石材・土砂を調達しないことを求める署名』に取り組んでいるのでご協力を」と呼びかけました。

「辺野古」県民投票の会元代表の元山仁士郎さんは、「2019年に辺野古新基地を止めたいと県民投票を行ったが、県民の建設反対の声を無視し強行された。うるま、宮古、石垣などの南西諸島で、全国各地で基地強化が進んでいる。県民投票を契機に毎年、2.24音楽祭を開催し、沖縄からアジアの平和を求め発信している」と訴えました。

韓国のたたかいについてピースボートの野平晋作さんが、パレスチナの運動について滝さんが報告しました。

* 当面の日程

- | | | | |
|--------------|--------|------------|----------|
| 1月24日(金)12時～ | 総がかり行動 | 通常国会開会日行動 | 国会議員会館前 |
| 1月24日(金)18時～ | 総がかり行動 | 署名宣伝行動 | 新宿駅東南口 |
| 1月28日(火)18時～ | 総がかり行動 | ウイメンズアクション | 有楽町イトシア前 |